

ロイヤリティ収入の減少で厳しい業績が続くが、DW-5LBTの今期中の米国での上市を目指す

サマリー

デ・ウエスタン・セラピテクス研究所（略称「DWTI」、以下同社）は8月13日の引け後に2026/12期Q2の決算を発表した。売上高は前年同期比80.9%減の33百万円となった。費用面では、販管費346百万円（同25.5%減）を計上した。販管費のうち、研究開発費は217百万円（同31.7%減）である。これらの結果、営業損失は312百万円（前年同期309百万円の損失）、経常損失は322百万円（同316百万円の損失）、親会社株主に帰属する中間純損失は323百万円（同316百万円の損失）となった。

■ 売上高の変動要因

売上高は、上市されているグラアルファ®配合点眼液の販売が国内およびアジア地域において順調に推移したことによるロイヤリティ収入である。売上高の減少は眼科手術補助剤ブリリアントブルーG（BBG）の米国以外の特許満了に伴うロイヤリティ収入の減少、グラナテック®の海外ロイヤリティが2025年に終了したことが主因である。なお、TissueBlue™については、ライセンスアウト先のDORC社と、特許が存続している地域に関する契約の延長に向けて、現在、条件等の詳細について両社で協議を行っている。2026/12期Q2の売上高には当該製品のロイヤリティ収入は計上されておらず、契約延長の際にまとめて計上される予定。

■ 開発パイプライン

現在、同社が手掛ける開発パイプラインは下表のとおり。このうちDW-5LBT（商品名：Bondlido）については、米国の製薬会社Terrain Pharmaceuticalsと米国での販売提携に関する基本条件について合意済みで、2026/12期Q4に米国での上市を目指している。

開発コード	対象疾患	地域	開発段階	ライセンスアウト先
K-321	フックス角膜内皮変性症	米国、欧州等	第Ⅲ相臨床試験	興和
DW-1002	眼科手術補助剤（染色）	日本	第Ⅲ相臨床試験	わかもと製薬
		米国	申請準備中	DORC
DW-1001	眼科用治療剤（非開示）	日本	第Ⅰ相臨床試験	ロート製薬
H-1337	緑内障・高眼圧症	日本（優先）	臨床試験準備中	自社開発
		米国	後期第Ⅱ相臨床試験終了	自社開発
H-1129	免疫異常を基盤とする角結膜疾患治療薬（非開示）	日本	臨床準備中	自社開発
DW-5LBT	带状疱疹後の神経疼痛	米国	承認 Q4に米国での上市を目指す	メドレックスと共同開発
DWR-2206	水疱性角膜症	日本	第Ⅱ相臨床試験	アクチュアライズと共同開発

出所：同社決算短信等よりSIR作成

(百万円、%、円)	売上高	YoY	営業利益	YoY	経常利益	YoY	当期利益	YoY	EPS	DPS
FY2023/12	428	-4.4	-798	--	-796	--	-812	--	-25.56	0.00
FY2024/12	471	10.1	-1,209	--	-1,228	--	-1,290	--	-36.74	0.00
FY2025/12	387	-17.8	-619	--	-630	--	-632	--	-13.19	0.00
FY2026/12 会予	300	-22.6	-780	--	-800	--	-800	--	-14.75	0.00
FY2025/12 Q2	173	-22.5	-309	--	-316	--	-316	--	-7.08	--
FY2026/12 Q2	33	-80.9	-312	--	-322	--	-323	--	-5.80	--

出所：同社決算短信よりSIR作成

注：SIRでの財務データ処理は短信規定と異なるため記載数字は会社資料と相違することがある。

Q2 Flash



アナリスト 大下敬勇
research@sessapartners.co.jp



本レポートは該当企業からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレーマーをご覧ください。

LEGAL DISCLAIMER

ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp